

第 31 号

平成 28 年 10 月 19 日

# 山水会

発行

北海道山水会

北海道公立学校

事務職員協会 OB 会



## 会長挨拶

会長 田村 裕明

昨今、テレビや新聞で地球温暖化などによる異常気象が論じられておりますが、北海道に多大な被害をもたらした四つの台風上陸もそのせいなのでしょう。

今回の豪雨による人命、河川の氾濫、鉄道・道路、農作物の被害は想像以上のものでした。

その一方で、リオのオリンピックやパラリンピックでのメダル獲得と明るいニュースもありました。ただ、マスコミのメダル何個獲や競技関係者の目標に及ばなかったなどの報道に、メダル獲得競争が目的となり本来のオリンピック精神とは異なるのではと思ひ、このままでは、一時期経済成長期に日本がエコノミックアニマルと言われていたように、次の東京でオリンピックアニマルとかメダルアニマルなどと言われたいようにしたいものです。

また、気になる事では世界を無視する北朝鮮の世界に対する挑発行為があります。特に、北朝鮮の挑発行為のミサイル発射は、着弾地点が日本の排他的経済水域の奥尻島までの距離 200Km と報道され、他人事では済まされない状況とも言えます。

このような中で、最近身近で困るのがポケモン GO とかいうゲームでスマホに夢中になり道を歩いている人たちです。私も、あやうく衝突しそうになったこともあります。このゲームをしながら車を運転して人をはねた交通事故や駅のホームでの人の接触事故も発生しているようです。開発者は、面白いゲームとして考案し、メーカーは利益追求のために生産発売をする、事故が発生したら利用している個人の責任という論理は、ある面では正解なのかも知れませんが、歩きながらでは使用できなくするなどの、製造責任はないのだろうかと思ってしまう。

さて、この度 9 月 3 日に開催されました平成 28 年度総会におきまして、会長という大役を仰せつかりました。

会長就任の挨拶において来年には、山水会が設立 50 年を迎えることを述べましたが改めて山水会記念誌「40年の歩み」を読みながら振り返って見ました。

昭和 42 年に退職者有志による世話人制度でスタートをし、会の定めでの改正を行い昭和 57 年から現在の体を成すようになりました。

私が、学校事務職員として勤務したのが、昭和 44 年ですから、その前から会は存在していたこととなります。そして、現在、退職して 10 年ですから、会の 50 年という活動の歴史の重みを改めて感じざるを得ません。

また、会長職を定めた昭和 57 年から数えて、9 人目の会長となったことも判りました。

過去、名だたる諸先輩が座しました席ですが、その席を汚すことなく会の目的を果たすべく役員ともども頑張る所存であります。

今後も会員皆様のなご一層のご支援・ご理解を賜りたく誌上を借りましてお願いいたします。挨拶とさせていただきます。

# 総 会 報 告

総会は、来賓を含め40名の出席者により、9月3日(土)15時からKKRホテル札幌で開催されました。

開会の言葉に続き、昨年度総会以降に逝去された遠藤朋昭様をはじめ先に他界された先輩各位(133名)に黙祷で哀悼の意を捧げました。



続いて、総会次第により会長挨拶に始まり、新入会員紹介では、総会資料に基づき10名の紹介を行い、出席された羽生将様、重松宏和様の2名の方々から入会にあたっての挨拶をしていただきました。

次に、本年めでたく、傘寿を迎えられた9名の方々をご披露し、出席された4名の方々に記念品が贈呈されました。受賞された皆様には、健康に留意され今後とも本会の発展のためご指導下さるようお願い申し上げます。(卒寿は、今回は該当者がいませんでした。)

その後、議事に入り、議長に西村正直様を選出し、事業報告、会計報告、監査報告の議事が審議され、満場一致で原案どおり承認いただきました。

議長の手際良い進行により、全て議事を円滑かつ迅速に処理し無事予定時間内に終了出来ました。西村正直様本当に有難うございました。

総会終了後は、来賓である教育二団体の北海道公立学校事務職員協会の水本会長、北海道公立学校事務長会の永井会長から、各々の会の活動状況とそれぞれの課題など丁寧にご説明をいただきました。昨今の道立学校を取り巻く状況、特にここ数年の劇的な変化は、私達が想像をする以上で今更ながら驚かされるとともに、現職の皆様のご苦勞を改めて知ることが出来ました。特筆すべきは、今年から退職事務長を再任用として地方の事務長に複数発令されたそうです。改めて時代の変化を感じました。その後、別室において恒例の記念写真を撮り懇親会に移りました。懇親会は、出席者の中で長老である萩原様のご乾杯のご発声で祝宴が始まり、しばし歓談したのち、柴元繁様、丹野正様、鍵谷章様、岩淵誠様の4名の方々から傘寿のお言葉をいただき、80歳は人生これからの感ありです。その後恒例のビンゴゲームとカラオケで今年も盛り上がり、最後に新入会員を代表して重松宏和様の乾杯により懇親会の幕を閉じ、予定どおり総会及び懇親会の全日程を終了することが出来ました。また、二次会は二十名以上の参加をいただき、カラオケで今年も大いに盛り上がりました。



## 平成28年度 山水会 役員

|         |                         |
|---------|-------------------------|
| 相 談 役   | 中村 康元、船本 敏雄、宗片 啓、後藤 隆男  |
| 会 長     | 田村 裕明                   |
| 副 会 長   | 杉本 恒茂(庶務)、田中 耕子(会計)     |
| 幹 事 長   | 川口 繁光                   |
| 幹 事(庶務) | 加納 諭、佐藤 秀雄、佐々木 修、木津川 雅士 |
| 幹 事(会計) | 鶴田 靖子                   |
| 監 事     | 山本 邦彦、松山 次男             |

※ 幹事は、新会員から一名欠員補充をしました。

## パークゴルフ大会盛会で終了

すがすがしい春の一日を、健康管理維持増進をはかるため、本会事業の唯一のレクリエーションとして、15年度よりパークゴルフ大会を実施しています。

第13回目を迎えた今年は、会場を長沼に移し、コミュニティー公園パークゴルフ場、「ながぬま温泉」において5月29日（日）参加者23名で開催しました。当日は天候に恵まれ、半袖でも汗をかく絶好の屋外スポーツ日和でした。加えて、起伏のある、ラフの芝がきついコースで、なおさらのこと汗の出方が激しさを増したましたが、樹木に囲まれた日陰のホールもあり、上級者にも初心者にも満足いくパークゴルフ場でした。



パークゴルフ終了後は、「ながぬま温泉」において、温泉でひと風呂浴び汗を流した後に、懇親会場の広間に集まり、酒を酌み交わしながら成績発表と表彰が行われました。暑かったせいか、乾杯の前に練習するものが相次ぎ、用意したビールはぬるくなる前にすぐなくなりました。パークゴルフの成績ですが、昨年までベテラン勢が優勢でしたが、今年は60歳代の所司収世さん(写真、下中央)が個人戦、団体戦ともに制する完全優勝を果たしました。

今年の懇親会場は、広く離れのような場所だったのでカラオケも気兼ねなくでき、とてもよかったです。残念ながら送迎バスは委託している関係で、雨の日のボーリングに変更などの時間に自由が効かないことがわかりました。従ってその後の役員会で検討した結果、残念ながら来年も会場を変更することを早々に決定し、南幌温泉で実施することにしました。

|     |                          |                |
|-----|--------------------------|----------------|
| 日 時 | 平成29年5月28日（日曜日）          | 9時00分 JR 苗穂駅集合 |
| 会 場 | 空知郡南幌町南9線西15番地<br>「南幌温泉」 |                |

年に一度では有りますが、春の爽やかな季節に仲間が集いスポーツで汗を流し、お酒を酌み交わしながら交流することはとても有意義なことです。

次回のパークゴルフ大会も皆様多数のご参加をいただきますようお願いいたします。



## 祝 傘寿おめでとうございます

中村 道博 様 福田 行雄 様 菅野 洋二 様 柴 元繁 様  
加藤 直人 様 瀬尾 秀夫 様 丹野 正 様 鍵谷 章 様  
岩淵 誠 様

傘寿の受賞のお礼と会員の皆様によろしくお伝えくださいとのメッセージが届いております。

福 田 行 雄 様

「健康が一番です」

この度は、傘寿のお祝いの記念品をいただき有難うございます。

退職後はパークゴルフやテニポンなど毎日仲間と楽しんでおりました。

しかし、5年ほど前から不整脈がひどくなって運動はやめました。以前から難聴でしたが人様の声がほとんど聞こえなくなり、世間とお付き合いも遠慮している生活です。

「健康で楽しく毎日を過ごせることが一番」と心から思います。

最後に、会の発展と皆様のご健勝を祈念いたします。

(テニポンは様似町が発祥ですとの添え書きがありました)

菅 野 洋 二 様

残暑の候、皆様にはお元気でお過ごしのことと拝察いたします。

さて、このたびは傘寿のお祝いとして記念品をお贈りくださり、ありがとうございます。

今後一日一日を精一杯生きたいものと思っています。

末筆ですが、山水会の益々のご発展と皆様のご健勝を祈念申し上げ、お礼とさせていただきます。

柴 元 繁 様

「皇居の思い出」

道立学校の改築工事を4校経験し、退職後不動産賃貸業に転じ、現在14戸の借家を経営しています。高校の公宅運営より楽です。

平成20年友人から天皇陛下に会える方法を聞き、北海道神宮奉賛の会員になり3回参加しました。日程は4日(月～木)奉仕活動の内容は、宮内庁職員の指示のもと、道路の清掃、草刈り、行事の後始末など軽い作業が多かったです。

ある日集会所に全国から8団体300名ほどが集まり、宮内庁職員から礼儀作法の指導があり、その後天皇・皇后が入場し、天皇陛下からお言葉があり、その後各団体の代表に、天皇陛下が質問をします。緊張の中での答弁のため珍答もあり、思い出します。

加 藤 直 人 様

「傘寿を迎えて」

山水会の仲間に入れていただいて20年が経過し今年は傘寿を迎えることとなりま

した。

つきましては、山水会様から傘寿のお祝い品を頂戴いたして厚くお礼申し上げます。職を辞し小樽に居を求め、町内会館の管理人の一員として15年、また老人クラブの役員、趣味の短歌の会の世話役などボランティアの活動での日々を過ごしております。末尾となりましたが、山水会様の益々のご発展をご祈念申し上げます。

瀬 尾 秀 夫 様

80歳を迎えて振り返ってみると、何をしてきたのか何も残っていない感じ、やはり80歳の年齢のせいで忘れてしまったようで、何も思い出すことができない。それで、何年か前に作っておいた「自分史」を探し出して見ることにしました。それには各地で勤務した学校でのことが書いてあり、また趣味についてもずいぶん作っていたものだと・・・、今はほとんどなく、ゴルフ1件のみとなっている。これで昔作っておいた「自分史」が役に立ったのです。今は家庭菜園を楽しみにしておりますが、今年は天候不順、自分の体調不良により手も気もまわらず畑は草畑、これも年齢のせいではないかとあきらめています。私だけかな・・・80歳になると・・・

丹 野 正 様

「八十年を迎えて」

この度は、傘寿のお祝いをいただき有難うございました。私が生まれたのは、昭和11年で2・26事件が勃発した年でした。その後、第2次世界大戦に突入し、激動の時期に少年期を過ごしてまいりました。そうして、昭和38年に特殊学校の事務職員として採用され、以後高等学校、行政機関等の勤務地を経て、平成9年3月に定年退職し、以来20年を経過して80歳を迎えました。この間、先輩・同僚・後輩諸氏のご支援を賜り心より感謝申し上げます。これからは、月1回の通院を重ねながら、健康寿命を1日でも長く願うところです。最後に会員の皆様のご健勝と山水会のご発展をご祈念申し上げます。

鍵 谷 章 様

「趣味」

9月3日28年度山水会総会において、傘寿のお祝い記念品をいただきありがとうございました。かえりみますと38年間、学校・行政機関等16箇所勤務していろいろな方に会い、楽しい思い出を作ってくれました。又、お世話になったこと感謝申し上げます。健康面では毎月1回病院に通院して健康診断を受けていますが、血糖値が少々高いくらいで、自分では問題なく良好と考えています。普段は家庭菜園、庭の草取り、木の手入れをしながら、趣味の「ぐい呑み」収集のために、江別・旭川と各種陶芸展示会に行っています。いよいよ人生のロスタイムに入りますが、今後ともお付き合いよろしく申し上げます。

# 山水会のさだめ

## (目的)

第 1 条 本会は、退職北海道公立学校事務職員が相集い、教育の今昔を語り、親睦を深めることを目的とする。

## (会員)

第 2 条 本会の会員は、前条の目的に賛同し、会費を納入した者をもって構成する。

## (事務所)

第 3 条 本会の事務所は、会長の所在地におく。

## (役員・任期)

第 4 条 本会役員は、次のとおりとする。

役員は総会において選出され、その任期は2年とする。

・相談役 若干名 会長 1名 副会長 2名 幹事 若干名 (含む幹事長)  
監事 2名

2 会長は、幹事の中から幹事長を指名する。

## (職務)

第 5 条 役員職務は、次のとおりとする。

- ① 相談役は、役員会の相談に応ずる。
- ② 会長は、会務を統括する。
- ③ 副会長は、会長事故あるとき職務を代行する。
- ④ 幹事長は、会長の命により会務の連絡調整を行う。
- ⑤ 幹事は、会長の命により会務を行う。
- ⑥ 幹事は、会の会計監査を行う。

## (総会・役員会)

第 6 条 総会は年1回これを開き、役員会は必要に応じ会長が、これを召集する。

## (慶弔)

第 7 条 本会の慶弔に関するについては、役員会において決める。

## (会費・年度)

第 8 条 本会の経費は、会費及び寄付金によるものとする。

2 会費は年額 2,000円とする。

3 会計年度は、9月1日から翌年8月31日までとする。

## (附則)

- 1 この定めは、昭和42年4月よりこれを実施する。
- 2 この定めは、昭和48年9月より改正する。
- 3 この定めは、昭和52年9月より改正する。
- 4 この定めは、昭和57年10月より改正する。
- 5 この定めは、平成9年9月より改正する。
- 6 この定めは、平成23年9月より改正する。

# お 知 ら せ

会員皆様の健康増進と地域会員相互の親睦・親交を深めるため、本会では助成金を出してまいります。  
地域仲間の活性化を図ってください。次のような条件が整えば、助成金をお届けします。

## 記

- 1 パークゴルフ e t c
- 2 参加人数 ○○人（会員10人以上を含む、参加者名簿添付）
- 3 開催日 平成 年 月 日
- 4 地区区分 道南（函館市、近隣）、道北（旭川市、近隣）、道東（帯広市、近隣）
- 5 助成金 5,000円
- 6 送金方法 銀行振り込み（銀行名、口座名義人、口座番号）

来年の総会は、9月2日（土）15時からです。

会場が変更になります。

ホテル 札幌ガーデンパレス

札幌市中央区北1条西6丁目 TEL 011-261-5311

多くの参加をお待ちしています。

## 編集後記

「山水会会報第31号」をお届けします。

これからは日毎に寒さに向かう折、会員の皆様には風邪など召さぬよう日々健康に留意され、楽しく充実した毎日を過ごされますよう祈念しております。

なお、本会についてのご意見、ご要望がありましたら、下記役員までご連絡ください。

(連絡先)

庶務関係 幹事 川口 繁光

会計関係 幹事 鶴田 靖子